

# 芳賀町クイズ

**Q1**  
芳賀町民会館が完成したのはいつ？

**Q2**  
現在は3校の小学校、平成9年当時は何校？

## 学童保育の充実 高学年でも実施

**平** 成18年4月から小学校高学年の学童保育が始まりました。働くことと子育ての両立を支援し、子どもの安全も確保できます。農業者トレーニングセンター、生涯学習センター、南小学校で実施中です。



**こ** れまでも小学校では、英語を母国語とする外国人講師(ALT)による英語活動を行ってきました。今年度から、担任と日本人講師(JET)、ALTが協力した英語活動を始めています。コミュニケーション能力を高めることを目標に、年間活動時間は1・2年生で18時間、3~6年生では35時間で、ほぼ毎週1時間の英語活動を実施しています。JETを配置して、これだけの時間数を実施している町は県内でもまれです。

また、児童生徒の読書離れを解消し、よりよい図書活動ができるように図書司書助手を各学校に1人ずつ配置しています。図書司書助手が常時図書室にいるため、児童生徒の読書冊数が格段に伸びました。

学校給食には、地場農産物がふんだんに使われ、野菜の地産率は43.9%(H17)。町の特産品のナシ、イチゴは100%芳賀町産です。授業でも、食物バランスのよい食べ方などを実施し、食育について学習を深めています。

## 充実の学校教育 ALT、図書司書、食育



## 生涯学習センター

**平** 成15年10月に旧下高根沢小学校を改築してつくられました。生涯学習の拠点として、スポーツから芸術まで、幅広い年代の皆さんが利用しています。

ボランティア団体の活動を支援する場としての役割も見逃せません。



芳賀町クイズの答え 01 平成3年11月 02 9校

# はがまち (第3回) 再発見

私たちが、毎日生活を送る芳賀町。もう一度、その魅力を見つめてみましょう。他町にはない特色や町の取り組みなどがたくさんあります。意外なことに気が付くかも知れません。芳賀町の良さを再発見しましょう。3回目の今月号は、教育・医療についてです。



## 中3まで医療費無料化 町内医療機関現物支給

※H14から実施、県内初

**平** 成14年4月から、中学3年生まで医療費を無料化しました。以前は未就学児までだった医療費の助成を、県内で初めて中学3年生までに拡充。平成18年4月からは、町内の医療機関で受診すると医療費を支払わなくてもすむ現物支給が実現されました。

次代を担う子どもたちが、真に健やかに育ってくれることを願い、また「少子化」に対応した社会基盤づくりと、保護者の経済的負担を軽減するために実施されています。



### <近隣市町との比較>

平成18年度

	小学生数(人)	小学校数(校)	中学生数(人)	中学校数(校)	人口に占める小・中学生の割合(%)
芳賀町	902	3	443	1	8.0
市貝町	756	4	425	1	9.3
茂木町	804	4	437	4	7.5
益子町	1,490	7	813	3	9.1
真岡市	3,987	15	1,854	6	9.3
二宮町	888	4	497	3	8.3
宇都宮市	25,029	59	11,747	21	8.1
県内平均	274.5	13.1	355.0	5.3	8.7